

南風 2022

あしたは もっとたかく
～笑顔と本でいっぱい学校～

2022南中学校通信

第6号

令和4年9月1日

校長 齋藤 孝太郎

中体連三泗地区予選・県大会・東海大会

●三泗地区予選大会結果

【陸上部】8月22日(月)、23日(火)

男子3000m 2位 9分29秒62 県大会出場

低学年男子4×100mR 2位 51秒92 県大会出場

男子砲丸投 2位 6m98 県大会出場

男子800m 4位 2:12.23 5位 2:14.09 8位 2:18.99 県大会出場

女子4×100mR 4位 55秒46 県大会出場

女子走幅跳 5位 6m29 7位 6m10

男子4×200mR 6位 1分44秒46

男子総合 5位(21点) 女子総合 8位(6点) 男女総合 6位(27点)

●三重県大会結果 7月26日(火)～31日(日)

【卓球女】団体戦 予選リーグ 対 長島中③-0、対 久保中③-0、対 阿田和中2-③ 予選2位
二次リーグ 対 御浜中③-0、対 久居東0-③ ベスト8

【柔道男】団体戦 1回戦 対 大木中 1-4 惜敗

【柔道女】団体戦 1回戦 対 南勢中 1-2 惜敗

個人戦 3位 2名

【バレー女】1回戦 対 二見中 0-② 惜敗

【ハンド女】1回戦 対 笹川中 31-16 勝利

2回戦 対 名張中 33-23 勝利

準決勝 対 朝明中 15-21 惜敗 第3位

【ハンド男】1回戦 対 天栄中 27-17 勝利

2回戦 対 菟野中 15-33 惜敗 ベスト8

【剣道男】1回戦 対 大池中 0-2-3分け 惜敗

【剣道女】1回戦 対 平田野中 0-2-3分け 惜敗

【社会活動】◆水泳 女子200m/バタフライ 第3位 東海大会出場

男子100m自由形 第3位 東海大会出場

女子200m自由形 第7位 東海大会出場

◆バドミントン 個人戦 2回戦②-0勝利、3回戦0-②惜敗 ベスト16

【陸上部】第68回全日本中学生通信陸上競技三重大会 7月21日(木)・22日(金)

2年生男子 男子1500m 第3位 東海大会出場

1年生男子 男子1500m 第8位

男子1500m 14位

2年女子100m B決勝 8位

男子800m B決勝 5位

●東海大会結果

【陸上部】東海中学校総合体育大会

2年生男子 男子1,500m 決勝 第10位

【社会活動】◆水泳 男子100m自由形 第13位 57秒41

女子200m/バタフライ 第11位 2分34秒55

女子200m自由形 第16位 2分25秒27

子どもたちの大会で勝利を目指してひたむきに戦う姿は頼もしく、コロナ禍中の暗い話題を一掃してくれるような頑張りをを見せてくれました。なお、県大会以上の各部の個人戦、団体戦の結果詳細は三重県中学校体育連盟のホームページに掲載されておりますので、そちらでもご確認ください。

●吹奏楽部

文化部では、吹奏楽部が三重県吹奏楽コンクールで、見事優勝し朝日新聞社賞(金賞)を受賞し、8月27日浜松市アクロシティに於いて開催された東海大会へ三重県代表として出場しました。



【南中ホームページ】

その「結果」を「成功」へつなげる！

人生は思うようにはいかないもの……。どれだけ一所懸命練習しても、試合で発揮できないこともあれば、これだけやってきたのだから大丈夫！と思って臨んだ勝負で負けることもあります。そもそも失敗のない人生なんてありえません。しかし、よく考えてみてください。「失敗」と「成功」の基準はいったい何なのでしょう？

例えば、全力を出し切って臨んだ入試で不合格だったとき、その結果を「失敗」と捉える人の方が多いのではないのでしょうか。でも、本当に合格することが「成功」で、不合格になることが「失敗」なのでしょうか？私は、違うと思います。「第1志望合格」に浮かれ、その後の努力を怠り、高等学校の授業についていけず、悩み多き高校生活を送る人生が待っているとしたら、その「合格」は成功なのでしょうか？逆に「第1志望不合格」に奮起し、それまで以上の努力をした結果、第1志望でない学校で、自分の夢に向かって充実した高校生活を送ることができたら、その「不合格」は失敗なのでしょうか？多くの場合「失敗」と「成功」の基準は、今の自分にとって都合が良いのか悪いのかであって、長い人生の中で「不合格」



は単なる「結果」なのです。山登りに例えると、どの山に登るか（将来の夢）を決めた後、頂上に向かうルートは違って、頂上（夢の実現）を目指すことは同じだし、近道もあれば遠回りもあります。結果、充実した生活を送ることが「成功」と言えるのだと思います。大会での「敗戦」も同様です。自分たちが目指した目標には届かなかったかもしれませんが、本来の力が発揮できなかったかもしれません。大切なのは、その「結果」を受け止め、次の目標を定めて行動することなのです。つまり、その結果が「成功」となるのか「失敗」となるのかは、その後の「行動」によって決まるのです。

令和4年度 南中学校体育祭・文化祭について

2学期は1年の中で最も長く、学校行事も多く行われる学期です。中でも体育祭と文化祭は子どもたちだけでなく、保護者や地域の方も楽しみにいただいている行事だと思います。また、不確定な部分はありますが、現時点で予定している開催方法等をお知らせします。

【体育祭】・9月27日（火）午前中の半日開催とし、団体種目のみの実施とします。

- ・当日の学校での観覧について、保護者の方を優先とし来賓（CS運営協議会を除く）の方々については参観を見合わせていただくよう依頼しました。
- ・当日の学校での観覧については、生徒との接触がないようにし、3年生の保護者の方はグラウンドに設置したテント内、1、2年生の保護者の方は駐車場及び校舎2階からの観覧とします。
- ・ライブ動画をYouTubeで限定配信し、当日より1週間程度の間を視聴可とします。

【文化祭】・11月1日（火）合唱コンクール、舞台発表（吹奏楽部演奏等）を実施します。

- ・10月26日（水）～28日（金）展示発表を実施します。
- ・11月1日（火）は無観客での実施及び当日体育館に入るのは1学年とし、他の2学年は各教室でライブ配信視聴とする。無観客による実施のため、保護者・地域の方はご来校いただけません。
- ・10月26日（水）～29日（土）の学校公開日を利用して、「10月28日（金）展示発表」、「10月29日（土）学年合唱リハーサル」の2日間を保護者参観可とします。ただし、学年合唱リハーサルについては、学年別に保護者の方を入れ替えて実施します。
- ・文化祭当日の合唱コンクールのライブ動画をYouTubeで限定配信し、当日より1週間程度の間を視聴可とする。

これらの予定はあくまでも現在の県及び市の新型コロナウイルス感染状況を考慮してのものです。今後、感染状況が悪化するようなことがあれば、開催自体を中止することも視野に入れて対応をしていきます。変更があった場合はできる限り早い段階でお知らせさせていただきますので、よろしくお願い致します。